



令和5年12月22日

12月号

発行: 宮古北高等学校

充実！修学旅行 ～関西方面3泊4日の旅～



十二月十二日(火)～十五日(金)の三泊四日で二年生が修学旅行に行ってきました。十二日は宮古から京都に移動し清水寺を参拝、十三日は京都市内別自主研修を行いました。古京都で日本の歴史や文化に触れ、教科書では知らなかった日本の歴史の一端を感じられたのではないのでしょうか。十四日は待ちに待ったユニバーサルスタジオジャパンを一日かけて満喫しました。当日ジェットコースターの故障でお客さんが数十分宙ぶりになる事故がありました。本校生徒の被害は全くありませんでした。十五日は大阪から宮古へ一日かけて移動し、全員無事帰校しました。

「やっぱりユニバーサルスタジオが一番楽しかった。クラスみんなとも前より仲良くなった。京都で見たお寺などの建物の造りが複雑で、建てた人の技術がすごいと思った」と野辺地 翔大さん。一方、小林 雪菜さんは「自主研修が一番楽しかった。(乗るバスを間違える)ハプニングさえも楽しく感じた。たこ焼きの

美味しさが忘れられない」との感想を教えてください。

日本の歴史に触れる場面あり、ユニバーサルスタジオではしゃぐ場面あり、新幹線や宿泊先等で友人と語らう場面ありと充実した修学旅行だったろうと思います。また将来、仕事やプライベートで東京などの関東方面に行く機会はあるかも知れませんが、関西方面に行く機会もなかなか持てません。そういう意味でも意義のあるものであったことでしょう。

最後に生徒さんが旅行中に読んだ句を紹介します。

「初旅行 都の景色 取り収め」

「つかれたなあ 楽しい思い出 つくれたよ」

先輩と語る会

十二月八日(金)、総合的な学習の時間を利用して「先輩と語る会」が開催されました。進路目標を達成した三年生の経験を直接聞くことにより、一・二年生一人ひとりの進路意識の高揚を図ることを目的に毎年開催しています。

三年生は、一・二年生の進路についてどう考えていたかや、三年生になって進路に対する意識はどう変化したか等を自分なりにまとめ、先輩たちに伝えてくれました。

佐藤 菜那さんは「聞いてくれる人が聞きやすいようにということに一番気を使った。準備をきちんとし、ちゃんと伝えられたと思う。先輩たちも真剣に聞いてくれた」と充実感を滲ませていました。田村 紫音さんは「声が届いているか確認しながら話した。緊張してしまってた練習してきたことを十分発揮できなかった。先輩たちにもがんばってほしい」とエールを送ってくれました。



官北の森⑨～吹奏楽部活動発表～

12月19日(火)、今年度9回目の官北の森が開催されました。今回は吹奏楽部による活動紹介と演奏でした。今年度参加した大会やイベント、そこで演奏した曲目を紹介した後、SEKAI NO OWAR Iの「RPG」を演奏してくれました。1月20日(土)にはウィンターコンサートが開かれます。皆さんで聴きにいきましょう！



卒業前食育講話

十二月六日(水)に三年生を対象に「卒業前食育講話」が開かれました。一日にどのようなバランスの食事をつたら良いのか、朝食の与える影響など、「食」について日頃から意識することの大切さを、教授頂きました。



性教育講話

十二月二十日(水)に二年生を対象に「性教育講話」が開かれました。性の多様性や異性との関わり方、性感染症の予防について知識を深めました。「妊婦体験ジャケット」を着用し、妊婦さんの大変さも体験しました。



薬物乱用防止教室

十二月十三日(水)一年生を対象に「薬物乱用防止教室」が開かれました。薬物の危険性を正しく理解するとともに、「きっぱり断る」「逃げる勇氣」など、正しい行動選択についても学びました。



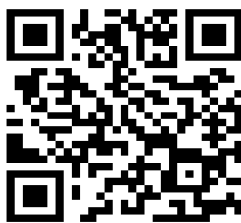
お知らせ

学校ウェブページ、ノートへのアクセスがしやすいようQRコードを載せます。ノートのパージでは主に行事での様子を写真中心にお伝えしていきます。ぜひアクセスしてください。

学校ウェブページ



ノートのページ



宮古北高校では、体験学習や探究活動を推進し、思考力・判断力の育成に努めており、また、職業理解を深めるフィールドワークや、地域での農業体験を行うなど、学校全体でキャリア教育に取り組んでいます。

学校規模としては大きくはありませんが、生徒が主体となり力を合わせて教育活動を展開しています。生徒のボランティア活動を充実させ、地域に貢献して参りますので、ご支援ご協力をお願い致します。

令和五年十二月二十二日
文責 宮古北高校副校長